

同窓会報

同窓会長挨拶



同窓会長
粕谷 政行

同窓会員の皆様には、ますますご健勝のことと、お喜び申し上げます。日頃は、同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

最近、母校を訪れると元気の良い声があちらこちらから聞こえてきます。声のする方向を見ると、部活動や産業部の活動に取り組んでいる生徒達の姿を見ることが出来ます。その中でも、陸上競技部の山下凌芽君においては、六月に行われた東海高校総合体育大会で、走幅跳7m07で優勝、三段跳び14m46で三位と輝かしい成績を残し、岡山で行われた全国高校総合体育大会(インターハイ)に出場を果たしました。山下君の活躍を一目見ようと、陸上部員同窓会を代表して、私と副会長の福井恒芳様、その他など多くの方と応援に行つて参りました。残念ながら、入賞することはできませんでしたが、山下君の雄姿には、大変な感動を覚ええました。

産業部の活動では、環境科学部で、バイオディーゼル燃料を用いた地球に優しい循環型農業モデル実践

発行

愛知県立渥美農業高等学校同窓会事務局

TEL 0531-2210406

FAX 0531-2216462



食品科学部では、田原市産の四番茶を利用した加工食品の製造など、どの部も様々なアイデアを出し合い研究を行っています。

また、創立五十周年記念事業の一環として始まったオランダ王国ウエラントカレッジとの姉妹校交流は、十八回目となりました。本年度は、六月六日から六月十七日までの日程で実施され、生徒八名と教員二名が派遣されました。農業王国オランダで、最先端技術である電子制御された栽培管理システムを目の当たりにしたり、姉妹校の生徒達とコミュニケーションをはかるため、緊張しながらも慣れない英語を使つて気持ちよく伝えたりと、この貴重な体験は、生徒達を人として成長させてくれたのではないかと思います。

最後になりましたが、今後も母校の目覚ましい活躍と発展のため、御支援と御協力をお願いいたします。

校長挨拶



校長
長坂 英司

同窓生の皆様には、ますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃は、母校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

このたびの人事異動により、本校の第十五代校長として着任いたしました長坂英司でございます。微力ではありますが、生徒の自立と将来のスペシャリスト育成、そして渥美農業高等学校の発展のために、全力を尽くす所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成二十八年度は、生徒総数四百七十三名(農業科・施設園芸科・食品科学科・生活科学科の四学科)、教職員六十九名(非常勤講師含む)でスタートしました。

本年度、生徒諸君に強調したことは、「礼儀、環境美化、時間厳守」を大切にすることです。あたりまえのことがあたりまえにできる人間に成長して欲しいと願っています。もう一つは、将来農業のスペシャリストになるために、高い専門性とオンリーワンの特技を身につけて欲しいということです。さらに、学校の活性化と生徒一人一人のやる気を引き出すため、私が長年携わってきたラグビーの経験を生かし、『チーム渥美』を合い言葉に、「One for all, all for one(一人はみんなのために、みんなは一人のために)」の精神を大切にしながらか学校運営を行ってまいります。

さて、本年度に入り、すべての部活動が活気に満ち溢れ、学校全体の士気が高まりつつあります。皆様より、インターハイ応援バスのご支援、応援横断幕の製作など多大なご協力を戴きました。また、課外用農業ハウスをご寄贈いただき、十一月末には、完成いたしました。幅広く活用したいと考えています。

教職員一同、心一つにして、地域を愛し地域に愛される人となるよう、知・徳・体の調和のとれたたくましい人材の育成に努めてまいります。

同窓生の皆様には、母校の教育活動への一層の物心両面からのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

インターハイ岡山大会に出場

陸上競技部顧問 小笠原 俊

六月十七日(金)～六月十九日(日)に実施された第六十三回東海高校総体において、本校3Aの山下凌芽が男子走幅跳で優勝(7m07)、三段跳で三位(14m46)となり兩種目でインターハイの出場権を得ました。

山下は、中学校時代には無名の選手でしたが、高校入学後二年生になって頭角を現しました。この大会では、雨の中、応援にかけてくださった多くの皆さんの前で気合いのこもった跳躍ができ、インターハイ出場を決めることができました。七月二十九日からの第六十九回インターハイ(岡山県開催)でも、夜行の応援バスで来てくださった同窓会・PTA役員、本校職員の皆様や陸上部員の前で競技することができ、感謝の気持ちでいっぱいです。異様な暑さと極度の緊張からか、走幅跳では力が出せず、三段跳びはセカンドベストではありませんでしたが、兩種目とも予選敗退となり全国レベルの厳しさを知ることとなりました。

本校陸上部は、ここ数年四十～六十名の部員数で活動しています。陸上部経験のある生徒は全体の三割程度で、本年度の一年生で言えば二割しかいません。そういう中で、この四年間に東海大会以上に八回、延べ十一名が出場し、全国大会にも二度出場できました。初心者ばかりが集まったチームでも、皆でまとまって毎日朝練習にも参加し、個人の興味や適性を活かして計画的・継続的に強化していけば、何らかの結果が出せるようになると思っています。インターハイの出場は、本校陸上部では二十八年ぶりと聞き私も驚いていますが、本人の努力次第で決して夢ではないと山下が証明してくれました。

日頃から、物心両面にてご支援してくださるOB会をはじめ多くの皆様に深く感謝するとともに、これからも地域の代表として活躍できるように、全力で頑張っていきたいと思います。

インターハイに出場して

山下 凌芽

私は、岡山県で行われた全国高等学校総合体育大会に走幅跳び、三段跳びの二種目で出場を果たしました。私は、中学生の頃、県大会にも出場した事がなかったので、当然高校生になってインターハイに出られるとは思っていませんでした。しかし、高校に入学すると身長も伸び、走力もつきました。何より顧問の小笠原先生の専門種目が、走幅跳びと三段跳びだったことで熱心な指導を受けることができ、私の成績は急速に伸びました。デビュー戦の一年生大会では、初めて決勝に残り、二位をとることができました。また、新人戦では、初めて県大会に出場する事ができました。記録がどんどん伸びだして、とても嬉しかったです。しかし、冬季の練習に入ると、厳しさについていけず部活動をサボってしまうこともありました。県大会に行けただけで満足してしまい「強くなりた」という気持ち弱かったのだと思います。二年生になり、記録が思うように伸びずに壁にぶちあつた時、冬季の練習をもっと頑張っていればと後悔しました。

そのため、二年生の冬季練習では、休まず練習を積み重ねました。全体練習後も残ってウエイトトレーニングをしました。ただ鍛えるのではなく、自分で跳躍に必要な筋肉を調べ、集中的に強化をしました。インターハイに行けたのは、このトレーニングの成果であると思います。

しかし、大会では、緊張から体が固まってしまい、思うような跳躍ができずに終わってしまいました。応援に陸上競技部の仲間たちがわざわざ来てくれたのに良い結果が出せず申し訳ない気持ちになりました。でも、応援に来てくれたことがとても嬉しく、一生忘れられない思い出になりました。

■陸上部

○第42回豊橋リレーカーニバル

男子 三段跳 山下凌芽 優勝

男子 走幅跳 山下凌芽 優勝

男子 やり投 渡部祐矢 第三位

女子 走幅跳 宮元みなみ 第三位

○第70回愛知県高等学校総合体育大会東三河予選会

男子 三段跳 山下凌芽 優勝

男子 走幅跳 山下凌芽 第二位

男子 やり投 渡部祐矢 第二位

女子 円盤投 小久保奈袖 第三位

女子 やり投 伊藤裕梨 第二位

同 村岡佳奈 第三位

○第70回愛知県高等学校総合体育大会

男子 三段跳 山下凌芽 第三位(東海大会出場)

男子 走幅跳 山下凌芽 第三位(東海大会出場)

○第76回愛知県陸上競技選手権大会東三河予選会

女子 一〇〇m 鈴木麻那 第三位

四〇〇m R 第三位

走幅跳 宮元みなみ 優勝

やり投 田中祐衣 優勝

同 伊藤裕梨 第二位

○第63回 東海高等学校総合体育大会

男子 走幅跳 山下凌芽 優勝(全国大会出場)

男子 三段跳 山下凌芽 第三位(全国大会出場)

○全国高等学校総合体育大会

男子 走幅跳 山下凌芽 出場

○平成28年度愛知県高等学校新人体育大会東三河予選会

男子 やり投 道崎悠太 優勝

走高跳 田京流月 第二位

女子 三段跳 宮元みなみ 優勝

走幅跳 宮元みなみ 第二位

やり投 田中祐衣 優勝

同 伊藤裕梨 第二位

円盤投 田中祐衣 第二位

○平成28年度愛知県高等学校新人体育大会

女子 やり投 田中祐衣 第五位(東海大会出場)

三段跳 宮元みなみ 第六位(東海大会出場)

■柔道部

○平成28年度高校総体東三河予選

男子団体

本校0―5豊橋中央

一回戦敗退

○東三河体重別柔道選手権

男子66kg級 越須賀雄介 二回戦進出

男子81kg級 山本厚史 二回戦進出

男子100kg超級 伴野大海 ベスト4

■男子バレーボール部

○平成28年度 愛知県高等学校バレーボール選手権大会

東三河支部予選会

本校2―0国府

■バレーボール部女子

○第70回高校総体東三河予選

一回戦 本校2―1豊橋南

二回戦 本校2―0福江

三回戦 本校0―2豊川

○平成28年度愛知県選手権大会東三河予選

一回戦 本校2―0蒲郡

二回戦 本校0―豊川

■バスケットボール部

○第70回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール

競技東三河予選会

本校87―74 三谷水産

本校51―132豊橋南

○平成28年度東三河支部高等学校バスケットボール競技

夏季選手権大会

本校43―105豊橋東

本校63―22 御津

■ソフトテニス部(男子)

○愛知県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技 東三

河支部予選会

団体戦 予選リーグ三位

本校 1―2 豊橋東

本校 3―0 新東作手

本校 0―3 豊川

○愛知県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技 東三

河支部予選会

個人戦

青山大介・三竹脩介 ベスト32

河合隆成・今田 竣 ベスト32

○国民体育大会ソフトテニス競技 東三河支部予選会

個人戦

青山大介・(蒲郡東) ベスト16 (県大会出場)

○全三河高等学校ソフトテニス東三河予選大会団体戦

予選リーグ4位

本校 0―3 田口

本校 1―2 成章

本校 0―3 蒲郡

○愛知県農業高校研修ソフトテニス大会

個人戦 予選リーグ突破

青山・三竹 根木・野口 高瀬・永井

○愛知県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技東三河

予選会

団体戦 予選リーグ三位

本校 1―2 新城東

本校 2―1 田口

本校 2―1 御津

本校 0―3 成章

○愛知県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技東三河

予選会

個人戦 岡本宇宙・今田 竣 ベスト16

■ソフトテニス部(女子)

○第70回愛知県高等学校総合体育大会

ソフトテニス競技東三河予選会

個人

鈴木亜里砂・金子彩由奈 ベスト16

団体 本校0―3豊川

本校0―3豊橋商業

本校1―2豊橋中央

本校1―2豊橋東

本校2―1田口

本校2―1国府

○平成28年度国民体育大会ソフトテニス技

少年の部東三河予選会

個人

鈴木亜里砂・佐々木優 ベスト16

■野球部

○春季東三河高校野球大会

一次リーグ 本校10―11 豊橋中央(延長十一回)

本校10―3 御津(七回コールド)

本校10―0 豊橋東(五回コールド)

二次トーナメント

一回戦本校 9―2 新城東作手（七回コールド）
準決勝 本校 10―7 国府

○第62回 全三河高等学校剣道大会
男子団体
本校 1―2 岡崎工業

決勝 本校 7―5 豊川（延長十回）
○第66回 愛知県高等学校優勝野球大会

■卓球部
○平成28年度愛知県高等学校総合体育大会卓球競技東三河予選

二回戦本校 2―1 豊橋中央
三回戦本校 3―6 愛知

男子団体 優勝
二回戦 本校 3―1 三谷水産
三回戦 本校 3―2 豊丘
準決勝 本校 3―1 桜丘
決勝 本校 3―2 豊川

○第134回 中日旗争奪全三河高校野球大会
一回戦本校 5―4 豊田工業（延長十二回サヨナラ）
二回戦本校 6―3 桜丘

女子団体 第三位
一回戦 本校 3―1 豊川
二回戦 本校 3―0 時習館
準決勝 本校 2―3 桜丘
三位決定本校 1―3 国府

準決勝本校 9―0 安城学園（七回コールド）
決勝 勝本校 0―8 西尾東

男子シングルス
市川直季 第三位（県大会出場）
女子シングルス
岡本帆波 第十七位（県大会出場）

○第98回 全国高等学校野球選手権愛知大会
二回戦本校 10―0 岡崎工業（五回コールド）
三回戦本校 0―5 東邦

男子シングルス
市川直季 第三位（県大会出場）
女子シングルス
岡本帆波 第十七位（県大会出場）

○秋季東三河高校野球大会
一次リーグ
本校 5―2 新城
本校 9―6 小坂井
本校 8―4 蒲郡東
本校 1―7 成章
本校 7―0 三谷水産・新城東作手

男子シングルス
市川直季 第三位（県大会出場）
女子シングルス
岡本帆波 第十七位（県大会出場）

（八回コールド）
二次トーナメント
一回戦本校 7―8 国府

男子シングルス
市川直季 第三位（県大会出場）
女子シングルス
岡本帆波 第十七位（県大会出場）

○第70回 愛知県高等学校総合体育大会剣道競技東三河支部予選会

夏目 龍 第三位（県大会出場）
鈴木純之介 第五位（県大会出場）
梅村祐太 第五位（県大会出場）
市川直季、山田滉大（県大会推薦出場）

男子団体
本校 0―4 成章
本校 0―1 御津
本校 0―4 豊川工業
予選敗退

女子シングルス
牧野衣里 第三位（県大会出場）
杉浦智子 第五位（県大会出場）
松岡瑞姫 第九位（県大会出場）
赤川柚珠乃 第九位（県大会出場）

河合愛美 第十七位（県大会出場）
岡本帆波（県大会推薦出場）

○平成28年度愛知県高等学校総合体育大会卓球競技東三河予選
男子シングルス

吹奏楽部
平成28年度愛知県吹奏楽コンクール（高等学校の部）銀賞
○第59回中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会（小編成の部）銀賞

男子シングルス
市川直季 優勝
山田滉大 第五位
杉浦智子 第三位
岡本帆波 第五位

農業情報処理競技会

最優秀 2 B 井本悠登
優秀 2 B 桑原 颯

農業情報処理競技会

最優秀 2 B 井本悠登
優秀 2 B 桑原 颯

農業情報処理競技会

最優秀 2 B 井本悠登
優秀 2 B 桑原 颯

農業情報処理競技会

最優秀 2 B 井本悠登
優秀 2 B 桑原 颯

農業情報処理競技会

最優秀 2 B 井本悠登
優秀 2 B 桑原 颯